

### 令和 7 年度第 1 回上里町地域公共交通活性化協議会会議記録の訂正について

#### 1. 訂正の概要

令和 7 年 6 月 23 日に開催された「令和 7 年度第 1 回 上里町地域公共交通活性化協議会」の会議記録について、ユニクス敷地内への走行ルート(入退場箇所)に関し事実確認を行った結果、事務局発言の一部に誤りがあることが判明したため、下記のとおり訂正する。

#### 2. 訂正の経緯等

##### (1) 令和 7 年度第 1 回 上里町地域公共交通活性化協議会当日の説明及び町の認識

運行開始前、町及び運行事業者において、ユニクス南側中央出入口からの出場が困難となる可能性を懸念していたこと等から、町として、ユニクス敷地内の走行ルートについて「ユニクス南側中央出入口から入場し、ユニクス西側出入口から退場している」旨の認識のもと、協議会においてそのように説明した。

##### (2) 訂正に至った経緯（事実確認）

- ①運行開始前に運行事業者が再度実証を行い、通行に問題がないことを確認したうえで、運行許可ルートである「ユニクス南側中央出入口から入場し、同位置から出場する」運用について、乗務員と認識共有していたことを確認した。
- ②当該認識について 一部乗務員（1 名）との共有が不十分であった。
- ③その結果、令和 7 年 4 月 1 日及び 4 月 2 日の一部運行において、「ユニクス南側中央出入口から入場し、ユニクス西側出入口から退場する」許可外ルートでの運行が発生していた事実が、後日判明した。

##### (3) 事実確認が遅れた要因

- ①町と運行事業者間の連携及び確認が不十分であったこと等から、町において、ユニクス西側出入口からの退場が運行許可ルートであると誤認していた。
- ②退場位置の変更は原則として当協議会での協議を経る必要がある点を失念していた。
- ③当該事象に関する運行事業者から町への報告が遅延していた。

##### (4) 今後の対応

上記事実に関する会議記録を訂正するとともに、再発防止に向け、町及び運行事業者において、運行許可内容の遵守及び関係者間の認識共有の徹底を図る。

＜令和7年度第1回上里町地域公共交通活性化協議会（令和7年6月23日）会議録の新旧対照表＞

訂正後	訂正前
<p><b>【委員より】</b></p> <p>ダイヤの設定により、時間通りにバスが到着しないという状況であってはならない。この先1年ぐらゐの状況を注視し、見直しの検討をしていければ良いと考えている。遅れてしまうと、運転手のための15分のインターバルにも関わってくるが、そこを消費することは安全運転に関わるので良いことではない。</p> <p>また、具体的な話になるが、ユニクス敷地内のルートについて、ユニクス南側に信号のある中央の出入口から入場し、西側の出入口へ遠回り出場しており、次の停留所まで1分で到着するダイヤになっているものの、現実的ではないのではと感じている。西側から出場しなければならぬ理由があるのか。</p> <p><b>【事務局より】</b> (削除)</p> <p><u>ユニクス西側出入口より退場するルートに関しては、運行許可を受けていないルートである。令和7年4月1日及び2日の一部運行において、一部乗務員の誤った認識により、運行許可外ルートでの運行があった事実を確認した。こちらについては、町及び運行事業者において、改めて運行許可内容の認識共有を徹底し、再発防止に努めていく。</u></p>	<p><b>【委員より】</b></p> <p>ダイヤの設定により、時間通りにバスが到着しないという状況であってはならない。この先1年ぐらゐの状況を注視し、見直しの検討をしていければ良いと考えている。遅れてしまうと、運転手のための15分のインターバルにも関わってくるが、そこを消費することは安全運転に関わるので良いことではない。</p> <p>また、具体的な話になるが、ユニクス敷地内のルートについて、ユニクス南側に信号のある中央の出入口から入場し、西側の出入口へ遠回り出場しており、次の停留所まで1分で到着するダイヤになっているものの、現実的ではないのではと感じている。西側から出場しなければならぬ理由があるのか。</p> <p><b>【事務局より】</b></p> <p>確かに中央の出入口から出場する方が時間の短縮になるが、その場合、信号の待ち時間や本庄方面から右折してくる車との接触の危険性、運行車両の小回りが想定よりも利かないことから発生している旋回範囲の広さ等、複数の懸念事項があることから、現状西側から出場することを選択している経緯がある。なお、ユニクス側からはあまり敷地内を走行して欲しくない旨の要望はあったものの、西側出入口を選択しなければならぬ経緯を説明し、現状のルートで走行させてもらっている状況である。</p>